第１　監査の概要

１．監査の対象

(1)　都市整備部（道路河川課・緑地公園課・農政課・農業委員会事務局）に係る令和４年度４月から９月までの事務事業の執行状況について。

(2)　下記テーマに基づく行政監査

今年度予算の執行に係る特徴について

担当課等職務における課題と対応について

２．監査の期日

令和４年１２月１６日（金）

３．監査の方法

今回の定期監査は原則として、令和４年度４月から９月までの事務事業が適正かつ効率的に執行されているかどうかを主眼として行い、また行政監査としてのテーマを設定し、それに基づく監査も同時に実施した。

方法については、事前に監査資料（収入支出予算執行状況、執行率等に係る理由書、委託料調べ、補助金等支出状況、主要工事一覧表、行政監査テーマ資料）の提出を求め、関係書類を精査するとともに関係職員から、その執行状況及び行政監査のテーマに係る説明を聴取し、質問を加える等の方法で行った。

４．主要な質疑事項

道路河川課

・ 用地の買戻しの時期、費用について
・ 道路維持費の次年度への繰越し理由について
・ 境界明示や事前協議で生じる難解な案件の内容について
・ 歳入　道路損傷等原因者負担金の内容について
・ 歳入　行政財産使用料（5,862 円）の内容について
・ 歳入　建物損失補償金（582,892 円）の内容について
・ 道路照明灯ＬＥＤ化事業賃借料（1,461,492 円）の内容、業者選定方法、契約期間について
・ 指導記録用ビデオカメラ（29,700 円）及び駐輪場管理棟仮設トイレ（96,800 円）の購入理由、用途について
・ 市道森私市線歩道詳細設計業務委託料（2,315,500 円）と私部寺線歩道詳細設計業務委託（1,727,000 円）の内容について
・ 岩屋橋跨線橋定期点検業務（前払い）（6,644,000 円）に係る流用理由、協定内容について
・ 交野市自転車駐車場管理運営業務の業者選定方法、業務内容、業者が変わっ

たことによる効果や影響について
・ 市内の除草作業をシルバー人材センターに依頼しているが、年間計画の有無、単価計算、見積り方法などについて

緑地公園課
・ 清掃や除草などの現場対応増加について
・ 都市計画公園の今後の方向性について
・ 歳入　都市の緑基金利子の予定収入額について
・ 歳入　雑入の電気代（7,571 円）の内容について
・ 都市の緑基金積立金の内容について
・ 公園費・修繕料・公用車車検修理等（1,343,540 円）の内容について
・ 公園費・原材料費　補修材料・木材・砂等（18,480 円）の執行率が低い理由について
・ 緑化推進費・工事請負費　緑道等補修・改良工事の執行率が０％の理由について
・ 交野市美化・緑化推進補助金交付要綱の補助対象、補助金の交付基準、補助条件の内容確認について

農政課
・ 大谷新池改修工事について
・ 今後の農業施策について
・ 歳入　建物貸付料（星田）の内容について
・ 歳入　大谷新池改修工事地元負担分の収入予定金額について
・ 農業振興費　経営所得安定対策事業の内容について
・ 交野市農業活性化推進事業補助金交付要綱の目的、補助対象事業、補助金の交付、附則の文言について

農業委員会事務局
・ 全国農業委員会会長大会の内容について
・ デジタル化に係るタブレットの使用目的、使用方法、管理方法について
・ 公務災害補償保険料（25,500 円）の内容について
・ 農業委員と農地利用最適化推進委員の違いについて
・ 大阪府農業会議会費の内容、負担金について

第２　監査の結果

都市整備部（道路河川課・緑地公園課・農政課・農業委員会事務局）に係る令和４年度４月から９月までの事務事業は、法令に適合し適正かつ効率的・経

済的に執行されていると認められた。なお、下記事項について、検討されるよう意見を述べておきます。

【意見】

１．緑地公園課

・交野市美化・緑化推進補助金交付要綱の補助金の交付基準に「予算の範囲内で按分とすることとし、上限は 100,000 円とする。」とあるが、上限の 100,000 円については、従前から一律 22,000 円の補助が継続しており、実態と乖離している状況が見受けられること、また、補助の条件として、５年間の帳簿類の保管の義務付けが定められているが、それを確認する術が明確にされていないこと等から、これらを踏まえた当要綱の見直し等について検討いただきたい。

２．農政課

・交野市農業活性化推進事業補助金交付要綱を周知することで、当事業に意欲的な方が出てくる可能性があり、延いては農業全体の活性化につながる可能性もある。これらを考慮しつつ、当補助金を適切に活用できる方法を検討していただきたい。

・交野市農業活性化推進事業補助金交付要綱について、附則の文言の見直しを行い、適切な文言となるよう改めていただきたい。

３．農業委員会事務局

・今後、デジタル化に係るタブレットを導入する際には、農業委員等への指導も含めて、タブレットの管理や有効的な使用方法など検討していただきたい。

以　上